

最難関中コース

算数 標準

問題

9. 場合の数④-A

中受ゼミ G

1

(1) 0, 1, 2, 3, 4, 5 の 6 つの数字から異なる 3 つを用いて、3 けたの整数を作ります。

- ① 整数は全部で何個できますか。
- ② となり合う 2 つの数字の和が 5 にならないような整数は、全部で何個できますか。

(2) 1 から 5 までの 5 つの整数の中から、1 つずつ数字を選びます。そして、順に ①, ②, ③, ④, ⑤ とします。

- ① ① < ③ < ⑤, ② > ④ をみたすものは全部で何通りありますか。
- ② ① が 1 にならず、② が 2 にならず、③ が 3 にならず、④ が 4 にならず、⑤ が 5 にならないものは全部で何通りありますか。

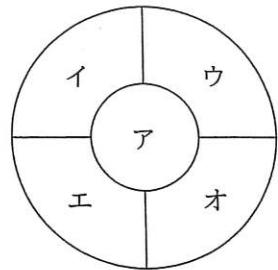
(3) A, B, C, D, E, F, G の 7 人がいます。3 人 1 組のチームを 3 つ作ります。このままだと 2 人分足りないので、A と B の 2 人だけが 2 チームを兼ねることにします。チームの分け方は何通りありますか。

→ 968

2

右の図のように、5つの区画に分け、この区画を、同じ色がとなり合わないよう
にぬり分けをします。ただし、指定された色はすべて使うものとします。

- (1) ア～オを赤、緑、黄、青、白の5色でぬり分けるとき、ぬり方
は全部で 通りあります。
- (2) ア～オを赤、緑、黄、青の4色でぬり分けます。アを赤でぬっ
たとき、残りの場所の色のぬり方は、全部で 通りあります。
- (3) ア～オを赤、緑、黄、青の4色でぬり分けるとき、ぬり方は全
部で 通りあります。



→ 1031

3

大，中，小の3種類のさいころを同時にふったとき

- (1) 出た目の数の和が4で割り切れるような目の出方は□通りです。
- (2) 出た目の数の積が4で割り切れるような目の出方は□通りです。

→ 1034

4

異なる色のランプをいくつか使って合図を送ることを考えます。例えばランプが赤と青の2色のとき

赤：点灯， 青：点灯
赤：消灯， 青：点灯

赤：点灯， 青：消灯
赤：消灯， 青：消灯

の4種類の合図を送るとします。ランプの並び順は考えません。

(1) ランプが赤・青・黄の3色のとき何種類の合図を送ることができますか。

次にこのランプが点滅でも合図を送れるようになりました。ただし、点灯と点滅は別の合図と考えます。

(2) ランプが赤・青・黄・緑の4色あるときを考えます。

(i) 何種類の合図を送ることができますか。

(ii) 4色あったランプのうち、黄色と緑色の2色が壊れて点灯と消灯しかできなくなってしまいました。このとき、4色のランプで何種類の合図を送ることができますか。

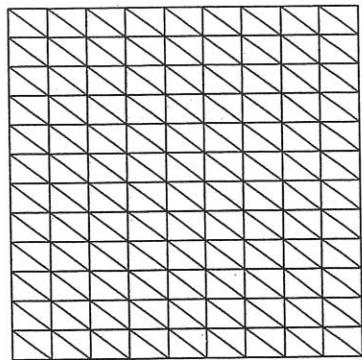
(3) すべてのランプが点灯、点滅、消灯ができるとき、2013通り以上の合図を送るには最低何色のランプが必要ですか。

→ 1034

5

1辺の長さが36cmの正方形に図のような線が引かれています。図の中で最も小さい直角三角形の3辺の長さは、3cm, 4cm, 5cmです。図の中には、いろいろな大きさの直角三角形があります。次の問いに答えなさい。

- (1) 3辺のうちの1辺の長さが9cmである直角三角形は何個ありますか。
- (2) 3辺のうちの1辺の長さが15cmである直角三角形は何個ありますか。



→ 1049

6

ある整数を 2 つ以上の整数の和に分けたい。例えば整数 4 の場合は、
足す順番を考えないととき, $4=1+1+1+1=2+1+1=2+1+1=2+2=3+1$ の 4 通り,
足す順番を考えたとき,

$$4=1+1+1+1=2+1+1=1+2+1=1+1+2=2+2=3+1=1+3$$

の 7 通りあります。それでは、同じように考えると、

整数 5 では、足す順番を考えないととき 通り、足す順番を考えたとき 通りあります。

整数 6 では、足す順番を考えないととき 通り、足す順番を考えたとき 通りあります。

上の にあてはまる数を入れなさい。

→ 1051

7

1, 2, 3, 4 の 4 つの数字を使って整数を作ります。使わない数字があってもか
まいませんが、同じ数字を 2 回以上使って一つの数を作ることはできません。

例えば 234, 12, 3 などは作ることはできますが

112, 434, 4442 などは作ることはできません。

このとき、次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 全部で何通りの数を作ることができますか。
- (2) 全部で何通りの偶数を作ることができますか。^{ぐうすう}
- (3) 全部で何通りの 3 の倍数を作ることができますか。
- (4) 作ることのできる 4 ケタの数をすべて足し合わせるといくつになりますか。

→ 966

9. 場合の数
④-A

氏名		／100
		60分

1	(1)	①	個	②	個	(2)	①	通り	②	通り
	(3)		通り							5×各4点

2	(1)	通り	(2)	通り	(3)	通り
3×各4点						

3	(1)	通り	(2)	通り
2×各4点				

4	(1)	種類	(2)	i	種類	ii	種類
	(3)	色					4×各4点

5	(1)	個	(2)	個
2×各4点				

6	整数5	足す順番を考えない 通り	足す順番を考える 通り
	整数6	足す順番を考えない 通り	足す順番を考える 通り

4×各4点

7	(1)	通り	(2)	通り	(3)	通り
	(4)					4×各5点

9. 場合の数 ④-A

氏名		/100
		60分

4	(1)	8	種類	(2)	i	81	種類	ii	36	種類
	(3)	7	色							4 × 各4点

6	整数5	足す順番を考えない 6 通り	足す順番を考える 15 通り
	整数6	足す順番を考えない 10 通り	足す順番を考える 31 通り

7	(1)	64	通り	(2)	32	通り	(3)	17	通り
	(4)	66660							4×各5点